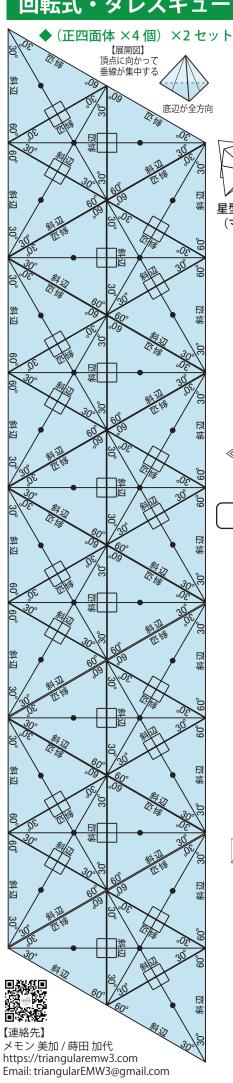
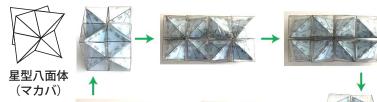
回転式・タレスキューブ 3cm



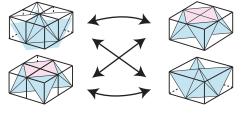
8個の「タレス立方体」が、くるくるまわり

- ・『星型八面体 (マカバ)』や
- ・『立方八面体 (ベクトル平衡体)』になる





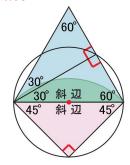
ハーフ箱 (タレス立方体4個)上下の組合せ



≪星型八面体 2 分割体≫ 全ての先端が外側

≪立方八面体 2 分割体≫ 全ての先端が内側

< 幾何学の地動説 > 不思議が止まらない! 幾何学のトランスフォーマ-



<タレスの直角三角形 & 弓形>

- ・3種類の平面図形から プラトン立体や球体が作れる
- ・平面&立体充填ができる

タレスの直角三角形(2種類) 『<mark>直角部分の有無</mark>』

① 半正三角形・正三角形(ブルー) 2枚の半正三角形で使用するため 直角部分は接合部分となり消える

(2) 直角二等辺三角形 (ピンク) 頂点の直角部分を接着して 直角部分が無くなっても 「違う場所に直角部分」が現れる (45°+45°=90°)

△▼△『回転式・タレスキューブ』の作り方 △▼

準備:正四面体 ×8 個 (1 辺:3cm) 透明な立方体 ×8 個 (1 辺:2.3cm×2.3cm)

※ 推奨:少し厚めの用紙

※セロテープで補強すると 滲み防止にもなる

立方体の「対角線」が 「正三角形・正四面体の一辺」



『タレス立方体』 2 種類の正四面体の方向がある



① 立方体の角に 正四面体の 頂点が有る



② 立方体の角に 正四面体の 頂点が無い

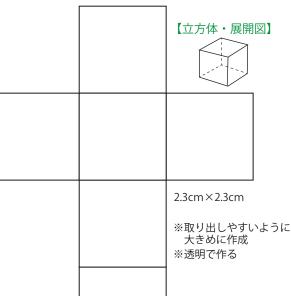
※「正四面体」の入れ方は、上記の写真を参照

・立方体の中に正四面体を入れる 正三角形の垂線の方向に気を付ける まずは

(星型八面体の頂点) 垂線が集中するように

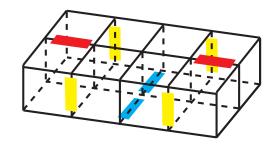
※「タレス立方体」のつなぎ方

- ・ヒンジとして、8ヶ所にテープを貼る
- テープの反対側にもテープを貼る (べたつき防止、キューブがバラバラになりにくい)



立方八面体

(ベクトル平衡体)



複写許諾:「タレス三角定規の不思議」を、一人でも多くの方に知って頂きたい